



## 生駒南・大瀬中学校区 地域ぐるみだより

発行:生駒南・大瀬中学校区地域ぐるみ推進委員会



生駒南・大瀬中学校区地域ぐるみ推進委員会

会長 日高 容子

「生まれてきてくれて、ありがとう！」と、そんな言葉で迎えられて、この世に生を受けた子どもたち、どの子どももみんな生まれてきたことが、すでに価値のあることなんですね。

“ある”ということ，“いる”ということ，そこに存在するということ，そのことがそれだけで十分に尊重されるに足ることなのです。「子どもは生きているだけで素晴らしい！」

どこにどのように生まれてこようとも、生まれてきたこと、生きていること自体があり難いことなのですから。

そんな一人ひとりの大切な生命を、宝物を私たち地域の大人は預かっているのです。だからこそ、何よりも大事に大事に、みんなで力を合わせて育てていきましょう。

愛情いっぱいで見守り、やさしく声をかけ、時にはきびしく導き、子どもたち一人ひとりが、尊重されているという幸せを感じてくれる、そんな地域でありたいものですね。



### 《今年度の主な活動》

#### ☆推進委員会☆

- 第1回 7月15日(金) 自己紹介, 年間活動計画
- 第2回 10月11日(火) 講演会 石川 千明様 (NPO 法人奈良地域の学び推進機構 理事)  
演題『スマホ時代の子どもたちに大人ができること』
- 第3回 2月21日(火) 一年間の総括

#### ～講演会の内容紹介～

第二回推進委員会では、石川千明様（一般社団法人ソーシャルメディア研究会 チーフ研究員、京都府警察ネット安心アドバイザー リーダー、NPO 法人奈良地域の学び推進機構 理事、いこま育児ネット）をお迎えして、「スマホ時代の子どもたちに大人ができること」と題して、講演会を開催しました。

石川先生は、ゲーム企画開発で得た経験、web制作17年の経験、子育て支援ボランティア歴16年、また母親目線から、わかりやすくネット・スマホの注意点やトラブルを解説されています。

今回の講演は、ご自身の豊富な実践活動を通して、子どもたちが今おかれている現状（LINEでのトラブル、ネット依存症等）や、人との関わり方（プラレール広場の活動、挨拶運動等）について、スマホの画面の説明から始め、推進委員の疑問や質問にも丁寧に応えていただきました。

12月18日(日)には、いこまスマホサミットにコーディネーターとして参加され、市内全中学校8校から25名、市内2小学校から5名、市内在住の高校生1名、計31名の児童生徒が、学んだことを生かして「いこまスマホ宣言2016」を発表しています。



#### ☆12月10日(土) 子育て交流会☆ (参加者 総勢約230名)

12月10日(土)、生駒南コミュニティセンター せせらぎホールにて、「子育て交流会」を開催しました。

大瀬中学校吹奏楽部のみなさんは、みんながよく知っている曲を楽しく演奏してくれました。30人の迫力あるサウンドを聴かせてもらい、地域の子どもたちの頑張っている姿を見ることができました。

Giant noteさんのステージは、曲紹介のMCで洒落たトークで笑わせながら、子ども向けの曲やクリスマスソング・ジャズのスタンダードナンバー等、演奏でも観客を魅了しました。

クラウン・ドレミさんのパフォーマンスショーは、ボール・クラブを使ったジャグリングや、目にもとまらぬ早業のバルーン芸、さらにタップダンスをしながらバルーンアート作りと、驚きの連続で観客を引き込んでいきました。最後には、子どもたちにバルーンのプレゼントもあり、会場に笑顔があふれました。

イベントを盛り上げてくださった多くの方々、ありがとうございました。



吹奏楽もJAZZも良かった。子どもたちも音楽が好きになると思います。



大瀬中の吹奏楽部のみなさんが、本当に音楽を楽しんでやっている様子がステキでした。

大瀬中の元気いっぱいの演奏がすばらしく感激しました。

Giant noteさんは、たった2人とは思えない奥行きのある演奏に感動しました。



ドレミちゃんが座席の方まで回ってくれてとても喜んでいました。



ドレミちゃんがつくったバルーンアートをもらえてうれしかった。

## ☆その他の地域のみなさんの取組の紹介☆

### 防災訓練



### あいさつ運動

( あいさつタウン南・やまびこネットワーク )



### 雪あそび・軽スポーツ体験

( やまびこネットワーク )



発行元： 生駒南・大瀬中学校区地域ぐるみ推進委員会 事務局校 生駒市立壺分小学校

〒630-0222 生駒市壺分町356番地1 TEL 0743-76-8615 (推進委員長 白土俊彦)